

## 2024 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験

### 産業社会学部「産業社会小論文方式」

＜特色ある活動と学びを深めた皆さん対象＞

### 入学試験要項

■不測の事態により、入学試験要項どおりに試験を実施することが困難であると本学が判断した場合には、内容の変更を行うことがあります。内容の変更を行う場合は、立命館大学入試情報サイトでお知らせします。

立命館大学入試情報サイト <https://ritsnet.ritsumeijp>

■本学からはオンライン出願システムまたは電子メールで志願者に入学試験実施に関わる事項を連絡します。定期的にオンライン出願システムまたは電子メールを確認するようにしてください。

2024 年度（総合型選抜）A0 選抜入学試験  
産業社会学部「産業社会小論文方式」＜特色ある活動と学びを深めた皆さん対象＞  
入学試験要項

目 次

I. 本入学試験の概要について	
1. アドミッション・ポリシー	1
2. 本入学試験の目的	1
3. 募集人数	1
II. 出願資格・要件について	
4. 出願資格・要件	1
III. 出願手続について	
5. 出願手続の流れ	2
6. オンライン出願システムでの出願登録	2
7. 出願書類の提出	3
8. 出願書類の詳細	3
9. 出願書類の郵送での提出方法	4
10. 入学検定料	4
11. 受験票の発行	5
12. 出願にあたっての注意事項	5
IV. 選考内容・合格発表について	
13. 選考方法	5
14. 試験日・会場・合格発表	6
15. 受験にあたっての注意事項	7
V. 合格後の手続等について	
16. 入学手続	8
VI. その他	
17. 学費・諸会費、各種奨学金等	9
18. 入学前教育	9

＜問い合わせ先＞

立命館大学入学センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL : 075-465-8351 （土日祝日を除く 9:00～17:30）

2023年8月11日（金・祝）から8月20日（日）、2023年12月28日（木）から2024年1月8日（月・祝）までは一斉休業のため、業務を行いません。

# 2024年度（総合型選抜）AO選抜入学試験 産業社会学部「産業社会小論文方式」 ＜特色ある活動と学びを深めた皆さん対象＞入学試験要項

## I. 本入学試験の概要について

### 1. アドミッション・ポリシー

産業社会学部のカリキュラムで学ぶために必要な、以下の能力や資質を有する者を受け入れます。

＜関心・意欲・態度＞

- (1) 基礎的な教養と知的好奇心を有している者
- (2) 現代の様々な社会問題の理解とその解決に強い関心を持つ者
- (3) 他者とのやりとりを通して主体的に学びを深める姿勢を有する者
- (4) 将来、総合的で多面的な視野を持ち国内外での活躍を希望する者

＜知識・理解＞

- (5) 高等学校教育課程における基礎的な学力、思考能力、判断能力を有し、それらを応用することができる者

### 2. 本入学試験の目的

本入学試験は、以下のような人物を選抜し、受け入れることを目的としています。

- (1) 本入学試験出願以前に、積極的に何らかの活動に取り組み、それを通じて優れた問題意識を形成している者
- (2) 達成すべき目標を自ら具体的に定めることができ、それを達成するために積極的で持続的な努力ができる者
- (3) 入学後、本学部において優れた学業成績を収めるとともに、諸活動においてリーダーシップを発揮することが期待できる者

### 3. 募集人数

学部	学科	専攻	募集人数
産業社会学部	現代社会学科	現代社会専攻	18名
		メディア社会専攻	8名
		スポーツ社会専攻	5名
		子ども社会専攻	2名
		人間福祉専攻	11名

\*出願状況および選考結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。本入学試験で合格者が募集人数に満たない場合は、満たなかった定員分を他の入学試験で募集します。

\*上記の5専攻から志望する専攻を1つ選択してください。

\*本入学試験は専願（受験の際、立命館大学のみを志願すること）ではありません。ただし、本入学試験に出願した場合、本学他学部の（総合型選抜）AO選抜入学試験を併願することはできません。なお、本入学試験に不合格となった場合は、（総合型選抜）AO選抜入学試験を含め、本学の他の入学試験に出願することが可能です。

## II. 出願資格・要件について

### 4. 出願資格・要件

次の(1)～(3)のすべてに該当する者。

- (1) 立命館大学産業社会学部の出願する専攻を第一志望として勉学を希望する者
- (2) 以下の①～③のいずれかに該当する者。なお、以下の①～③について卒業・修了の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2024年3月31日までに卒業・修了しなかった場合は入学を許可しません。
  - ① 日本の高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
  - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者、または2024年3月までに修了見込みの者
  - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、ま

たは 2024 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

ア 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または 2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

イ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または 2024 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

ウ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

\*上記③ーウに関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。

また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記③ーウに該当すると判断した場合は、出願資格を認めます。申請に必要な書類・申請期間等の詳細は入学センターまで問い合わせてください。

(3) 以下の要件を満たす者

<高等学校等卒業・修了者>

第 1 学年から第 3 学年終了時までの「全体の学習成績の状況」が 5 段階評価で「3.5」以上

<高等学校等卒業・修了見込者>

第 1 学年から第 3 学年 1 学期終了時までの「全体の学習成績の状況」が 5 段階評価で「3.5」以上

\*2 学期制の学校で、第 3 学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第 2 学年修了時までのものでも可とします。

### Ⅲ. 出願手続について

#### 5. 出願手続の流れ

(1) 出願期間について

以下の出願期間中に必要な手続をすべて完了してください。

出願期間：2023 年 9 月 1 日（金）10：00～ 9 月 7 日（木）23：00

(2) 出願の全体的な流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下の通りです。詳細は各項目を確認してください。

出願はオンライン出願システム「TAO（The Admissions Office）」から行います。

必要な手続
① オンライン出願システムのアカウントを作成する
② オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類を提出する
③ オンライン出願システム上で入学検定料を支払う
④ 郵送が必要な出願書類を提出する

#### 6. オンライン出願システムでの出願登録

(1) オンライン出願システムでのアカウント作成

オンライン出願システムにアクセスし、アカウントを作成してください。アカウント作成は、出願期間開始前でも行うことができます。

オンライン出願システム URL： <https://admissions-office.net/portal>

なお、アカウントを作成することにより、志願者はオンライン出願システムのプロバイダーである株式会社 TAO によって定められた「利用規約」と「個人情報の取り扱いについて」に同意するものとします。

(2) 本入学試験への出願登録

出願期間内にオンライン出願システムより出願登録を行ってください。

オンライン出願システムにログイン後、出願できる大学の一覧から「立命館大学」を選択してください。その後、志望する学部・学科等を選択後、出願する入学試験名を選択し、出願登録を進めてください。出願登録の詳細は本

学入試情報サイトに掲載している「オンライン出願マニュアル」を参照してください。

## 7. 出願書類の提出

出願書類には、オンライン出願システムで提出するものと、郵送で提出するものがあります。必要な書類と提出方法は以下の通りです。出願書類以外（例：本学が提出を求めている「資格試験の合格証明書」「関係者の推薦書」等）は受理しません。

提出書類	提出方法
(1) 調査書等	郵送
(2) エントリーシート	オンライン
(3) 課題論文	オンライン
(4) 写真	オンライン

## 8. 出願書類の詳細

### (1) 調査書等

必ず原本を郵送で提出してください。

該当する資格に応じて、以下の表に記載している「 」内の必要書類を提出してください。書類には、学校印または学校代表者のサインが必要です。

該当する資格	必要書類
高等学校卒業（見込み）者 特別支援学校の高等部修了（見込み）者 高等専門学校 3 年次修了（見込み）者 在外教育施設修了（見込み）者 専修学校高等課程修了（見込み）者	「調査書」※1、2 ・文部科学省所定の様式により作成・厳封されたもの。 ・卒業・修了見込みの者は、出願期間最終日よりさかのぼって3ヶ月以内に作成されたもので、第3学年1学期終了時までの学習成績の状況が記載されたもの。2学期制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。 ・卒業・修了者は、卒業・修了後に発行されたもの。
上記以外の者	「該当する資格の各事項を証明するもの」を提出してください。

※1 転校等で複数の高等学校に在籍した者は、在籍したすべての高等学校の調査書またはその写し（写しの場合は、最終の高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を提出してください。調査書が発行されない場合は、成績証明書でも可とします。ただし、最終の高等学校がそれまでの成績を認定し、すべての成績が記載されている場合は、その調査書・成績証明書のみを提出してください。

※2 外国の学校に在籍または留学していた場合は、当該期間中の修得単位の成績が各科目の評定として記載された調査書を提出してください。

提出書類	留意点
(2) エントリーシート	オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 ① 志望専攻…5つの専攻から志望する専攻を1つ選んでください。 ② A欄…上記①で選んだ専攻を志望する理由（入学後に学びたい分野やテーマ等を含む）を1,000字程度で入力してください。
(3) 課題論文	オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 ① 作成する内容 次項「②活動例」を参考に、自分自身の高等学校等入学以降これまでの活動（正課・課外を問わない）でアピールしたいと思うものを挙げ（複数でも可）、活動を通じて形成された問題意識と大学で学びたいテーマについて論述してください。なお、論述にあたっては次の2点に留意してください。 ア 活動を通じて形成された問題意識と大学で学びたいテーマとの間に、ど

提出書類	留意点
(3) 課題論文	<p>のような関連性があるのか</p> <p>イ 活動を通じて得られた知識・経験等を活かし、大学での学びを深めていくために、どのような見通しをもっているのか</p> <p>② 活動例</p> <p>ア 社会問題や社会科学的な分野における自主的な学習・研究活動</p> <p>イ 児童・障害者・高齢者等を対象とする福祉ボランティア活動</p> <p>ウ 地域や環境問題等への社会的取り組み活動、国際交流活動</p> <p>エ 生徒会活動をはじめとする高等学校等内での自治活動</p> <p>オ 文化・芸術分野やスポーツ分野における独自の継続的な活動</p> <p>③ 作成上の注意点</p> <p>ア 論文は日本語で作成してください。</p> <p>イ 論文は2,000字程度で志願者本人が入力してください。</p> <p>ウ 論文作成の際に使用した参考文献は、オンライン出願システムの参考文献欄に入力してください。</p> <p>エ 統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、PDFをオンライン出願システムで提出してください(書式自由、Microsoft® Word等のソフトウェアでの作成も可)。論文を構成する統計表・グラフ・図表等の範囲を逸脱したもの(例：自分自身の活動内容の記録レポートなど)は受理しません。</p>
(4) 写真	3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真をオンラインで提出してください。写真は加工・補正をしないでください。

## 9. 出願書類の郵送での提出方法

郵送が必要な出願書類は出願期間内に提出してください。出願期間最終日の消印有効とします。

出願書類は市販の角形2号封筒(A4サイズの書類が入るもの)に封入してください。また、本学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を出願期間中に郵便局窓口にて「簡易書留速達」で郵送してください(ポストへの投函不可)。

送付先：〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 立命館大学 願書受付センター

## 10. 入学検定料

### (1) 納入方法

入学検定料はオンライン出願システムから以下の納入期間内に必ず納入してください。納入の際は入学検定料の他に別途手数料が必要です。

なお、決済はSBペイメントサービス株式会社提供の決済システムを使用しています。そのため、入学検定料支払いの手続はSBペイメントサービスの外部サイトに接続して行います。

第1次選考入学検定料 15,000円	納入期間 2023年9月1日(金) 10:00 ~ 9月7日(木) 23:00
第2次選考入学検定料 20,000円	納入期間 2023年10月6日(金) 9:30 ~ 10月11日(水) 23:00

\*第2次選考入学検定料は第1次選考合格者のみ

\*第1次選考合格者が第2次選考入学検定料納入期間内に入学検定料を納入しなかった場合、第2次選考を受験することはできません。

### (2) 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合には、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。該当する場合は入学センターまで問い合わせてください。なお、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

- ① 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて提出した。
- ② 入学検定料を多く払い過ぎた。
- ③ 出願資格を満たさなかった。

- ④ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。
- ⑤ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患しており、本学が受験をお断りした。

## 11. 受験票の発行

提出された出願書類に基づき出願資格・要件の審査を行い、審査の結果、出願資格・要件を満たすと認めた志願者には、受験票をオンライン出願システムで発行します（郵送は行いません）。受験票は9月25日（月）以降に発行します。

この受験票は第1次および第2次選考当日も使用します。受験票を各自でA4又はB5サイズの紙に印刷したうえで持参してください。

## 12. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願期間内に登録が完了しない場合、郵送で提出する書類の消印日付が出願期間経過後の場合、入学検定料が未納の場合は、出願を受理しません。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、出願を受理しません。出願書類について本学より連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。本学が指示した場合を除き、提出後にオンライン出願システムで登録した情報を含む出願書類の内容変更は認めません。
- (3) 出願の受理・不受理を問わず、原則、提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書等の原本を提出し、その返却を希望する場合は、別冊 P. 4 を参照してください。
- (4) 病気・負傷や障害等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する場合は、以下のWEBサイトより「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、7月14日（金）までに入学センターに提出してください。

<https://ritsnet.ritsumei.jp/admission/disability.html>

ただし、試験形態や希望内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。

期日を過ぎた後の不慮の事故など（交通事故、不詳、発病など）により受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまで問い合わせてください。

なお、申請内容のヒアリングのため本学にお越しいただく場合があります。また、申請内容に関わる情報については、入学センターおよび当該学部事務室等の関連部署間で共有します。

## IV. 選考内容・合格発表について

### 13. 選考方法

- (1) 第1次選考

小論文試験および書類

- ① 小論文試験（80分）

各専攻共通の試験問題として、「現代社会の諸問題」に関する課題文を提示しますので、それらについて要旨をまとめるとともに、自分自身の意見を論述してください。なお課題文や設問には図表や統計、計算等を含む場合があります。

小論文試験では、読解力および論理的思考力・表現力等について評価します。

- ② 書類

出願書類に基づき主に以下の点について確認します。

ア 高等学校等3年間の学業が十分に達成されているか

イ 高等学校等入学以降これまでの活動を通じて、優れた問題意識を形成しているか

ウ 高等学校等入学以降これまでの活動を通じて形成された問題意識と、大学で学びたいテーマとの関連性は明確であるか

エ 高等学校等入学以降これまでの活動を通じて得られた知識・経験等を活かし、大学での学びを深める意欲と見通しを持っているか

(2) 第2次選考 \*第1次選考の合格者のみを対象に実施します。

個人面接(1人あたり約20分)を実施します。個人面接では出願書類を参考に口頭での質問を行い、主に以下の点について評価します。

- ① 高等学校等入学以降これまでの活動を通じて、優れた問題意識を形成しているか
- ② 高等学校等入学以降これまでの活動を通じて形成された問題意識と、大学で学びたいテーマとの関連性は明確であるか
- ③ 高等学校等入学以降これまでの活動を通じて得られた知識・経験等を活かし、大学での学びを深める意欲と見通しを持っているか
- ④ 応答的的確性、表現力、理解力、発想力等に優れ、リーダーシップを発揮できる見込みがあるか

(3) 最終合否判定

第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、合否を決定します。

## 14. 試験日・会場・合格発表

(1) 第1次選考

- ① 試験日：2023年10月1日(日)
- ② 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス(別冊P.15の地図を参照してください)
- ③ 集合時刻：10:00
- ④ 集合場所等：9月25日(月)以降に案内します。
- ⑤ 合格発表日：2023年10月6日(金)9:30
  - ・合格発表はオンライン出願システムで行います。
  - ・合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
  - ・合格者には、第1次選考合格発表日以降に、第2次選考の詳細を出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。

(2) 第2次選考

- ① 試験日：2023年10月15日(日)
- ② 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス
- ③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降に案内します。
- ④ 合格発表日：2023年11月1日(水)9:30
  - ・合格発表はオンライン出願システムで行います。
  - ・合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
  - ・合格者には、第2次選考合格発表日以降に、第1次入学手続の案内を出願システムに登録したメールアドレス宛に行います。また、出願システムに登録した住所に入学手続時納付金の納付書を郵送します。出願時に登録された住所が日本国外の場合は、入学手続時納付金の納付書を郵送しません。入学手続時納付金の納付方法は合格発表日に案内します。

(3) 試験日に関わる注意事項

地震や台風等の不測の事態が発生し、試験の実施が困難であると本学が判断した場合は、試験日を以下の日程に延期します。延期する場合は、本学入試情報サイト(<https://ritsnet.ritsumei.jp>)で告知しますので、適宜確認するようにしてください。延期日に受験しなかった場合は欠席とみなし、入学検定料は返還しません。なお、試験日を延期した場合、合格発表日や入学手続期間を変更することがあります。

第1次選考 延期日：2023年10月8日(日)

\*第1次選考を延期日に実施する場合、第2次選考を以下の日程に実施します。

第2次選考 延期日：2023年10月29日(日)



#### (4) 合格発表に関わる注意事項

- ① 試験を欠席（途中退室含む）した場合は、合否判定の対象外となります。
- ② 合否結果の内容に関する電話等での問い合わせには一切応じません。

### 15. 受験にあたっての注意事項

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

#### (1) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、それ以後の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め「全ての選考結果を無効」とします。また、それ以後の当該年度の受験は認められません。なお、入学検定料は返還しません。
  - ア 出願の際に本学に提出する書類・資料、登録した情報等に、偽造・虚偽記載・剽窃等の行為を行うこと。
  - イ 出願時にオンラインで提出した出願書類と合格後に提出した原本または正本であると認定された書類に改ざん等の不一致が見つかった場合。
  - ウ カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の志願者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
  - エ 他の志願者に面接内容や答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
  - オ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。

#### (筆記試験の場合)

- カ 解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
  - キ 配付された問題用紙を、その試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
  - ク 解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
  - ケ 試験開始の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めたこと。
  - コ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
  - サ 試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。本学の指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。
    - ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等の電子機器類や、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり机の上や下（棚）に置いておいたりすること。
    - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
    - ウ 試験に関することについて、自身や他の志願者を利するような虚偽の申し出をすること。
    - エ 他の志願者の迷惑となる行為をすること。
    - オ 試験監督者・面接官・本学職員等の指示に従わないこと。
    - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

#### (2) 受験環境

- ① 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の志願者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動が発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督者が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
- ③ 机、椅子、空調などの試験会場（試験教室）による条件の違いは一切考慮しません。

- ④ 他の志願者が迷惑に感じる行為を行っているとは判断した場合、別室または別席受験を求めることがあります。
- (3) 遅刻の取扱いについて
- ① 各入試方式で遅刻の取扱いを定めています。出願システムに登録したメールアドレス宛に送付する受験案内等で確認してください。
- ② 人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験案内等に記載されている連絡先まで申し出てください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの志願者に影響があると本学が判断した場合は、試験全体に支障がない範囲で試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた志願者の個人的費用や損害は、本学は一切責任を負いません。
- ③ 受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。
- (4) 不測の事態への対応
- 不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う志願者の個人的損害について本学は責任を負いません。不測の事態が発生した際は、対応措置について本学入試情報サイトで告知します。
- <https://ritsnet.ritsumei.jp>
- (5) その他の注意事項
- ① 疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった志願者のための追試験は一切行いません。
- ② その他の注意事項については、別冊 P.1～3 の「受験にあたっての注意事項」および「受験案内」を十分に確認してください。

## V. 合格後の手続等について

### 16. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に完了してください。期日までに手続を完了しない場合は入学できません。

入学手続の詳細は、合格発表時に案内する「入学手続概要」および3月初旬に案内する「入学手続要項」でお知らせします。

#### (1) 入学手続時納付金

本学では、学費（入学金、授業料）および諸会費（学友会費、学会費、父母教育後援会費）をあわせて「入学手続時納付金」としています。

「入学手続時納付金」は、以下のとおり納入してください。

##### ① 第1次入学手続

入学金を納入してください。なお、一旦納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

**第1次入学手続期間：2023年11月2日（木）～11月15日（水）＜最終日の金融機関収納印有効＞**

##### ② 第2次入学手続

授業料および諸会費を納入してください。

**第2次入学手続期間：2024年3月8日（金）～3月18日（月）＜最終日の金融機関収納印有効＞**

#### (2) インターネット入学手続

以下の期間に、インターネット入学手続の登録を行ってください。

**登録期間：2024年3月8日（金）10：00～3月18日（月）23：59（JST）**

#### (3) 入学手続書類

以下の期間に、入学手続書類を提出してください。出願時にオンラインで提出した出願書類の原本を期間内に提出できなかった場合は、入学を許可しません。

**書類提出期間：2024年3月8日（金）～3月18日（月）＜簡易書留速達扱い・最終日消印有効＞**

#### (4) 入学を辞退する場合の授業料および諸会費の返還について

授業料および諸会費は、2024年3月31日（日）までに「入学辞退届兼入学手続時納付金返還願（入学金を除く）」

(本学所定用紙)により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。2024年4月1日(月)以降の申し出には応じられません。なお、入学金は返還の対象とはなりません。

## VI. その他

### 17. 学費・諸会費、各種奨学金等

学費・諸会費は別冊 P.5～6 を、各種奨学金等は別冊 P.9～13 を参照してください。

### 18. 入学前教育

立命館大学では一般選抜以外の入学試験の合格者を対象に入学前教育を実施します。

入学前教育とは、合格してから翌春入学するまでの数ヶ月間、自主的な学習を継続することによって、高等学校の学びから大学での学びへ円滑に接続し、大学で必要となる基礎学力と学びの姿勢を補強・補完する取り組みです。

実施概要は以下のとおりです。

(1) 入学前教育ガイダンスへの出席

「プレ・エントランス立命館デー」を開催します。

\*12月～1月を予定しますが、実施形態・場所などの詳細は合格発表後に案内します。

(2) 入学予定学部から指示を受けた課題学習の取り組み

(3) 学部の学びの概要を知り、入学後の学びに向けた準備

(4) 基礎学力や学習姿勢の定期的なセルフチェック

(5) 定期的な入学計画表の作成

(6) その他